

# 大隅地域感染症情報 2018

第35週報（8月27日～9月2日）  
大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○定点医療機関からの定点当たり報告数

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			32週	33週	34週	35週	32週	33週	34週	35週	35週	34週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.08	0.01
RSウイルス感染症	-	-	2.20	2.80	1.20	2.40	0.33	1.67	1.00	3.00	2.63	2.87
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.80	1.00	0.40	1.40	0.00	0.00	1.33	0.67	1.13	0.93
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.60	0.60	0.60	1.20	0.67	2.33	1.33	0.67	1.00	1.48
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	8.20	11.40	10.20	10.20	4.67	8.33	5.67	8.33	9.50	6.98
水痘	7.00/4.00	4.00	0.40	0.40	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.13	0.22
手足口病	5.00/2.00	-	1.20	0.80	1.00	0.60	0.67	1.33	0.33	1.67	1.00	1.04
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
突発性発疹	-	-	0.60	0.60	0.00	0.00	0.00	0.67	0.67	1.00	0.38	0.39
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.40	0.60	0.60	0.40	0.00	0.33	0.00	0.33	0.38	0.78
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.40	0.40	0.40	0.33	0.67	0.00	0.67	0.50	0.39

■ 警報基準値以上      ■ 注意報基準値以上

## ○感染性胃腸炎について

【警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0】

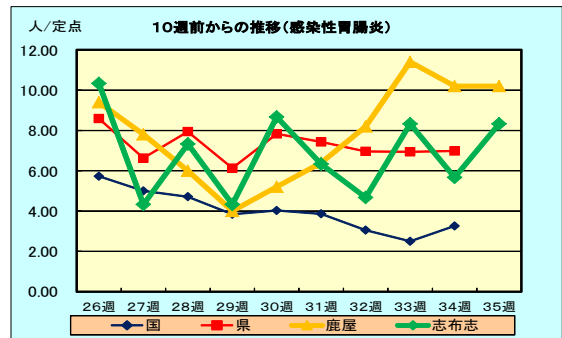
(感染性胃腸炎一図1) ※第35週は鹿屋・志布志のみ掲載

感染性胃腸炎の発生状況は、

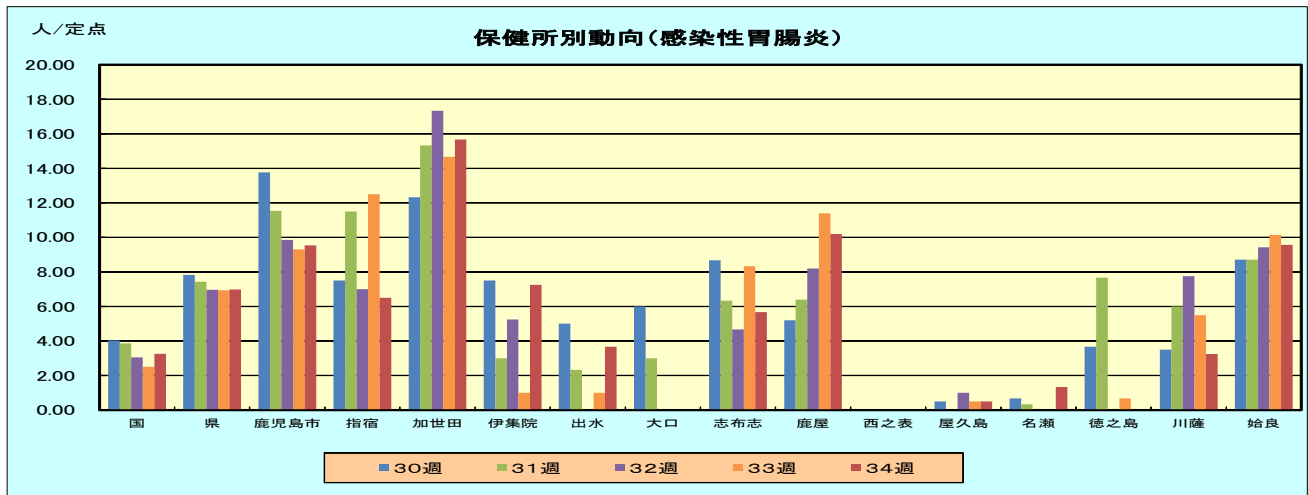
鹿屋保健所管内からは51名(定点当たり報告数10.20)の報告がありました。

志布志保健所管内からは25名(定点当たり報告数8.33)の報告がありました。

年齢別では、20歳以上が最多でした。



(感染性胃腸炎一図2) 県内保健所別感染性胃腸炎報告



○手足口病について

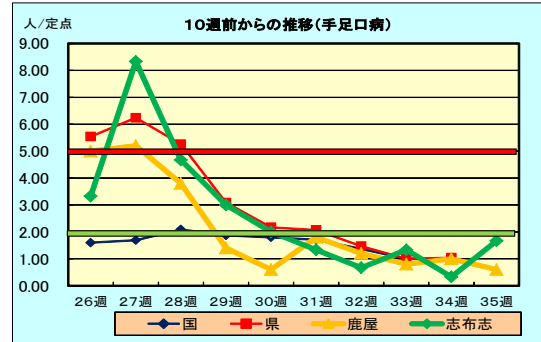
【 警報開始基準値 5.00, 警報終息基準値 2.00 】

手足口病の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは3名（定点当たり報告数 0.60）の報告がありました。

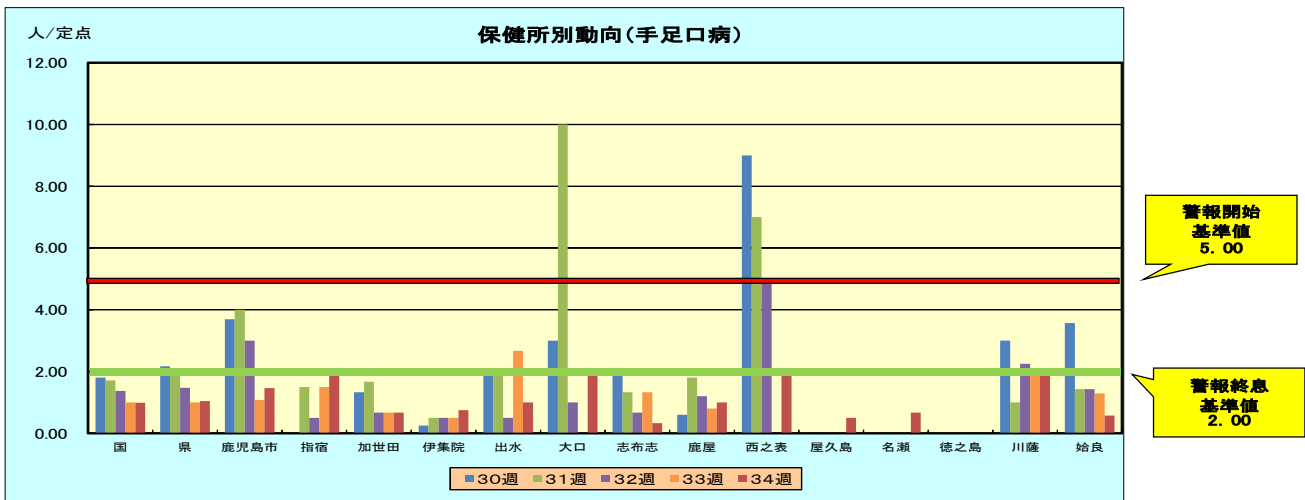
志布志保健所管内からは5名（定点当たり報告数 1.67）の報告がありました。

年齢別では、1歳が最多でした。

(手足口病一図1) ※第35週は鹿屋・志布志のみ掲載



(手足口病一図2) 県内保健所別手足口病報告



水痘の注意報・警報基準値変更のお知らせ

2018年第36週（9月3日～9月9日）から感染症発生動向調査事業による水痘の注意報・警報の基準値が次のとおり変更となります。

【変更前】 警報開始：7, 警報終息：4, 注意報：4

【変更後】 警報開始：2, 警報終息：1, 注意報：1

(参考) 注意報・警報基準値について

定点医療機関からの患者報告数が一定のレベルを超えた場合、迅速に注意喚起を行うことを目的に、注意報・警報が発令されます。

「警報」の意味は、大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われることを示しています。

「注意報」の意味は、流行の発生前であれば、今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があるということ、流行の発生後であれば流行が継続している（終息していない）可能性が疑われることを示しています。